R4.9.2(金) 令和4年度 第1回 福岡県認知症医療センター飯塚記念病院 認知症地域医療連携協議会アンケート結果「37名/46名(スタッフ1名除く):回収率約80%]

本日はご多忙の中、福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 認知症地域医療連携協議会にご参加いただきましてありがとうございました。今回の会議開催にあたり皆様には色々とご迷惑をおかけいたしました。

今後とも、よりよい協議会を実施していく上で、参加者の皆様のお声を頂きたく、お手数ですがアンケートへのご協力、回答をお願い致します。今後共、ご支援の程、宜しくお願い致します。

1.本日の認知症地域医療連携協議会について ※該当する項目に☑をつけてください。

とても満足 20 満足 17

やや不満 0

不満

0

◇上記でご回答いただいた項目に対して、具体的に選んだ理由を教えてください。

- ・認知症神戸モデルの内容は、勉強になりました。是非、飯塚圏域も導入してもらいたいと思いました。
- ・神戸モデルについて長谷川様より伺えた話の内容が、ありがちな理想論ではなく実際の運営の過程で あったりしたので、興味深く、また当市と比較し羨ましく思いつつ拝聴しました。
- ・事務局だけに負担をかけて申し訳ない。受け身になっているようで申し訳ない。
- ・神戸モデルという、先進的な事業を実施されたご本人から、リアルなお声をいただけたため。
- ・神戸モデルの具体的な話や飯塚市高齢介護課など行政の考えも聞けたため。
- ・他県の事例が聞けて良かった。
- ・認知症に対して、市として大きな活動している神戸モデルを聞けたため。今後、対費用効果まで示唆される データがでてくることを期待しています。
- ・知らなかったことを知ることができたから。飯塚市の考えと違って、良いと思ったから。
- ・神戸モデルについて、名称は知っていましたが、具体的な内容まで調べたことが無かった為、今回の研修で 知ることが出来て良かった。
- ・とても分かりやすかったです。なかなか受診につながらない人には、自治体が女性し認知症検査できるという ことは住民さんも気軽に受けやすく早期介入しやすいのではないかと感じました。
- 制度について参考になったから。
- ・時間がおした中での行政とのやり取りについて、部外者的に感じた。
- ・認知症神戸モデルについてがなかなか理解出来なかった。
- ・先進的な取り組みを聞け、参考になった。
- ・認知症神戸モデルについて知ることができた。
- ・先進的な取り組みを聞け、参考になりました。
- ・神戸モデルの取り組み。
- ・神戸モデルを始めて聞いた。保護者の取り組み次第で認知症の方、家族の住みやすい地域になると感じた。
- ・認知症医療センターの取組、神戸モデルを知ることができ、大変有意義でした。
- ・初めての参加で操作等も戸惑いながらでしたが、お話しが聴きやすかったことと事前に資料を載けていたので わかりやすかったから。
- ・神戸モデルを知ることができました。先進地の取り組みを知ることで意識が変わります。
- ・行政等の意見や方針を聞く事ができ、参考になりました。
- ・他市町村の取り組みに学ぶところがありました。
- ・認知症神戸モデルはとても興味深かったです。
- ・他の地域(神戸市)の認知症政策を知ることが出来て勉強になりました。
- ・いつもいろいろな話題提供を計画してくださりありがとうございます。
- ・具体的な状況を知ることが出来ました。勉強になりました。

2.本日の進行、内容について ※該当する項目に ☑をつけてください。

とても満足 21 満足 14

やや不満 1

不満 1

◇上記でご回答いただいた項目に対して、具体的に選んだ理由を教えてください。

- ・江頭さん、一人での司会・進行は大変だったかと思いますが、スムーズに進行されてとても満足です。
- スムーズに進行でした。
- ・一人での進行、準備大変と思いました。コロナで大変な時期ですが、サポートメンバーが必要かと思います。
- ・明るい雰囲気で、会議を盛り上げてくださったため。
- ・江頭さんが一人で進行されていたが、特に問題なかったと感じたため。
- ・他県の事例が聞けてよかった。
- ・予定時間はきちんと守って欲しい。中身が良ければ延ばしても良いというものではない。他者の貴重な時間を 奪うことにもつながるので、スムーズな進行を要望します。
- → (主催者側からのコメント) この点につきましては、事前、当日のご案内にて、時間が延長させて頂くことは 周知させて頂いています。ご回答者様の貴重な時間を奪うつもりはありません。内容が良いとのご指摘、誠に ありがとうございます。ただし、お約束などご予定があります際は、主催者側【事務局】に会議の退室を名乗 り出て頂いて結構です。
- ・お一人での運営であり、多少のトラブルはあったものの全体を通してスムーズに進行されていたと思います。
- ・スムーズな進行で見習いたいです。先進的な取り組みが知れたのでよかったです。
- ・江頭さんはいつも丁寧に何回もお礼を言われて、お人柄が画面よりにじみでてます。
- ・いつもわかりやすく説明や進行をして頂き、大変聞きやすく参加しやすいと感じています。
- ・いつもの様にわかりやすい進行で良かったです。
- ・お一人での進行が大変だったと思います。進行上、特に気になる所はありません。
- 講師のお話をもっとゆっくりと聞きたかった。
- ・とてもスムーズでした。
- ・Web 会議はトラブルがつきものなので、お一人での運営は大変だったと思います。諸事情があったとは思いますが、複数の人員配置等フォロー体制を作られた方が良かったと思います。時間が押した場合、途中端折る等して予定時間で終わるようにされた方がよいと思います。
- → (主催者側からのコメント) 貴重なご意見、誠にありがとうございます。フォロー体制の件はごもっともだと 思います。ただし、当日は当院が病棟を中心に新型コロナウィルスの感染拡大が続いている状況でした。院内 の感染対策等も考慮しての対応であることもご理解いただければ幸いです。次回以降、フォロー体制について は、院内でも検討させて頂きます。又、時間が押した場合の対応ですが、前述させていただきましたとおり、 事前、当日のご案内にて、時間が延長させて頂くことは周知させて頂いています。

ご回答者様の貴重な時間を奪うつもりはありません。ただし、お約束などご予定があります際は、

主催者側【事務局】に会議の退室を名乗り出て頂いて結構です。

- ・1.同様、初参加でしたが、わかりやすかったから。
- ・初参加でしたが挨拶させていただく時間を頂き、ありがとうございます。内容に関しても、初めて知ることが 多かったので勉強になりました。
- ・お一人で大変だったと思います。おつかれさまです。
- ・協議会を一人で運営なさっていてすごいと思いました。お疲れ様でした。
- ・少しトラブルもありましたが、全体的に良かったと思います。
- ・一人での進行、お疲れ様でした。
- ・時間配分大変だと思います。神戸モデル、長谷川典子さんのお話し、もう少しゆっくりとしたペースでききたかったです。
- ・スムーズですばらしいと思います。分かりやすい説明だと思います。

3.ZOOM を用いてのオンライン会議開催について ※該当する項目に☑をつけてください。

とても満足 19

満足 18

やや不満 0

不満 0

◇今後もZOOM を用いての会議の開催を実施してほしいですか?

【ZOOM 開催に】 賛成37 反対0

- ◇上記でご回答いただいた項目に対して、具体的に選んだ理由を教えてください。
- ・今回はコロナ感染者数の増加で、オンライン会議で満足しているが、コロンが落ち着けば顔を 合わせての記念病院での会議を希望します。
- ・参加する側としては、その便利さがもう当たり前になりつつあるのでは。
- ·Zoom だから、あの人数が参加できたと思います。神戸の話も Zoom だから実現できたと思います。
- ・誰でも、どの地域の方でも気軽に参加できるため。
- ・遠方に気軽に参加できるため。
- ・出張しなくて良いから。
- ・遠方の取り組みも聞けたため。
- ・移動時間、感染予防等より、ZOOM 開催を希望します。遠方の講師の話を聞けるのも、ZOOM のよさと 思います。
- ・参加しやすい。遠方の方とも交流できる。
- ・遠方とのやり取りも可能なので、ZOOM活用は良いと思います。
- ・移動時間がなく、話し手の顔も見られ、感染リスクがない。
- ・在宅で参加出来ることは、とても参加しやすいです。
- ・対面での協議会も良いが、現状ではオンライン開催で致し方ないと思う。
- 1カ所に集まらないため安心できる。
- ・顔の見える連携には繋がりにくいのですが、コロナ渦での蜜を避けるため、移動時間の短縮のために、 ZOOM 開催は有効だと思います。
- ・時間的に余裕があるかなと思うから。
- ・ZOOM を用いることで広域から講師を依頼することができ、最新の情報を得たり、様々な研修を受けることができると思います。
- ・今回の様にコロナ感染者が増えている中でのオンライン研修は安心して参加できたから。
- ・気軽に参加できます。
- ・夜の研修は、特に移動の時間が省けるのはありがたいです。
- ・皆さん、ZOOM の会議にも慣れてこられたと思います。対面がベストですが、このご時世仕方ないかと 思います。
- 参加しやすいと思います。

4.認知症地域医療連携協議会のあり方について ※該当する項目に☑をつけてください。

現状維持(連携協議会+事例検討:1時間半、 同日に開催)36

別々 (連携協議会1時間+事例検討1時間半、別日に開催) 0

その他 1

5. 神戸モデルを知っていましたか? ※該当する項目に図をつけてください。

知っていた 6 知らなかった 29 無回答 2

6.令和5年度の認知症医療センターの事業計画について ※該当する項目に図をつけてください。

期待している36 期待していない 1 その他0

※何か事業計画でご意見がありましたら、お願い致します

- 研修がとても参加したい内容です。
- ・ご本人やご家族がわかりやすい型になるといいなと思います。
- いつも新しい企画をありがとうございます。



7.今後、協議会で企画してほしいこと、議題など下記にありましたら、☑で囲んでください。【複数回答可】

認知症の人の意思決定支援ガイドライン 15
認知症のフェ 4 介護施設等におけるケアの現状 4
嘉飯山圏域での家族会の現状 4 道路交通法の現状 4 福岡県・若年性認知症支援の現状 8
地域包括支援センターでの取り組み 7 認知症の人を支える地域づくり(徘徊声かけ訓練等) 16
認知症当事者又はご家族の話し 15
先進的な地域の取り組み 23
その他 1【チームオレンジ】
※講師の方などでお名前や所属先などを教えて頂ければ幸いです。

- ・嘉飯山地域の行政の考え、方針を聞きたい。神戸市のような流れ。
- ・ありません。

8. その他、福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院に対するご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。

- ・認知症地域医療連携協議会、いつも目からウロコの内容ばかりです。有難うございます。 今後共宜しくお願い致します。
- ・江頭さん、おつかれ様です。
- ・お忙しい中、ご準備いただきありがとうございました。
- ・今後とも、よろしくお願いいたします。
- ・今日は参加させて頂き、ありがとうございました。認知症医療センターが各組織などを巻き込んで認知症の 推進に取り組んでいる様子が良くわかった。事業計画を知ることで興味も沸くのではないかと感じた。
- ・郡市医師会と2市1町のやりとりが興味深く、2市1町の状況がわかり参考になりました。行政としては、新しい制度を導入する場合は対外的な説明ができるかどうかが重要で、飯塚市の質問はそのような趣旨からのものと感じたが、そのような観点からの十分な回答ではなかったように思う。
- ・研修や講演などの中身を盛り込みすぎると、協議会としての意味合いが恐れもあると思います。少し時間が余るかな~ぐらいの予定で、質問・意見交換が行われると良いのでは。今回も、最後の質疑応答が良かった。
- → (主催者側からのコメント) 飯塚市、嘉麻市、桂川町における神戸モデルのような取り組みの実施に関する最後の 質疑応答に関するご意見、誠にありがとうございます。協議会の構成としては、認知症医療センターの活動、実績 報告や話題提供を主としています。どうしても、話題提供等において、その内容によっては中身が充実しすぎてい る場合があります。皆様方と共に学びたいという思いを第一にさせて頂いています。ご理解いただければ幸いです。
- ・いつもありがとうございます。貴重な研修でした。神戸モデルを知り、「すごい」で終わるのではなく、何が実際できるか、していくかを考えるきっかけになりました。今後ともよろしくお願いします。
- ・いつも発信して頂き、感謝しています。これからもよろしくお願い致します。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。
- ・ありがとうございました。
- いつもお疲れ様です。ありがとうございます。
- ・地域の諸機関と連携しながら熱心に取り組まれている現状を知り、とても心強く感じました。 期待しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
- ・今回、研修に参加させていただき、ありがとうございました。
- ・とても参考になりました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。
- ・藤木先生(飯塚医師会理事・吉原医院院長)が質問しづらい事を各市に投げかけていただいたのですが、各市は、 "検診型"を検討していないとの事で残念でした。現場としては、医師の診察につなげる事が一番苦慮している ところで、医師もやる気がある様に思えましたが、予算が無いという事で終わってしまったように思えました。
- ・神戸モデルでは市の取り組みが認知症連携体制のきっかけになってしまいましたが、飯塚市では飯塚記念病院の 存在が連携体制の中心になるなと思いました。
- ・お忙しい中、企画調整等ありがとうございました。
- ・これからも連携・協力をよろしくお願いします。

アンケートへのご協力ありがとうございました。 9月9日金曜日午後5時までに、FAX (江頭宛: 0948-28-8109) 又は、メール (s_egashira@iizukakinen.jp) にてご返答頂きますよう、どうかよろしくお願い致します。

